

営業戦略農林水産委員会

有機農業・気候変動対策室の役割は

有機農業の推進および

気候変動対策の旗振り役

問 令和7年度から農業技術課内に新たに設置される有機農業・気候変動対策推進室の役割と具体の取り組みは。

答 有機農業および気候変動対策を推進する旗振り役として、有機農業に係る産地づくりや栽培技術の確立・普及に加え、高温などの気候変動に適応した新品種の導入や、農業者への技術指導・経営指導などに取り組んでいく。

問 「いばらきの養殖産業」創出育成事業で取り組んでいるエビ養殖技術の開発状況と商業化の見通しは。

答 ボタンエビについて、実験レベルで商業サイズまでの育成に目途が立ってきたため、令和7年度から商業的なモデルを作るための実証を開始する。養殖技術と採算性を検証した上で、秘密保持を条件に民間事業者と連携し、商業化していきたい。

問 茨城空港将来ビジョン(案)には、航空自衛隊百里基地との共用空港との認識を県民と共有した上で、安全性の確保や北米・欧州便の誘致など国際化の取り組みを盛り込んでほしいが、所見は。

答 防衛省や国交省と連携し、



養殖技術開発が進むボタンエビ

安全確保に取り組んでいく旨を示していく。また、欧米への就航を目指すとしており、国際化に向け、航空会社などへのプロモーション活動に取り組んでいく。

問 茨城ネクストツーリズム事業におけるプロモーション業務の概要と狙いは。

答 茨城DCの次のプロモーション展開として、ブランドイングサイトの構築やメディア広告、タイアップ企画の展開により本県魅力を強力に売り込み、旅の目的地としてのIBARAKIブランドの確立を目指す。

(ほかに、担い手確保に向けた県立農業大学の取り組み、輸出に取り組む事業者への支援なども質問)

土木企業立地推進委員会

埼玉県八潮市の道路陥没事故を踏まえた今後の対応は

適切な点検を行い、迅速な対応が

図れるよう努めていく

問 埼玉県八潮市の道路陥没事故を踏まえ、下水道に起因する同様の事故に備えた体制づくりや今後の対応は。

答 事故を受けて、迅速な対応を図るための初動体制・連絡体制の再確認や、緊急対応に必要な資機材の備蓄状況などの確認を行った。今後も適切な点検を行っていくとともに、大規模な陥没事故が発生した場合にも迅速な対応が図れるよう努めていく。

問 偕楽園は地形的に傾斜が多く、園路に砂利も敷かれているなど、高齢者や車いすの利用者にとって散策しにくい箇所があると感じる。今後、バリアフリー対策にどう取り組むのか。

答 今年の梅まつりから、車いすの利用者に対する優先園路の設定や休憩スポットの設置を行った。今後は、園路の砂利の流動対策などの試験的な導入やスロープ化の検討、バリアフリーマップのSNSによる周知、歩行が不自由な方にとって分かりやすい現地案内の強化などに取り組む。

問 グローバル企業のフラッグシップ拠点の誘致に向けた補助事業の補助要件や対象と



下水道管の緊急点検の様子

なる産業用地は。

答 補助要件は、土地取得面積10畝以上などを想定しており、対象となる産業用地は、10畝以上の県有地のほか市町村有地などとする。

問 水道事業における市町村などとの広域的な経営統合を進めるに当たって、不参加を表明した市町村に対し、どのように連携していくのか。

答 薬品などの共同購入や検針などの委託業務の共同発注による連携が考えられる。将来、お互いにメリットが見込める場合には積極的な連携を検討していきたい。

(ほかに、産業立地セミナーの参加企業の業種と今後の誘致方策、街路樹の設置基準と適切な維持管理なども質問)

文教警察委員会

生徒支援・いじめ対策推進室の設置に至った背景は

学校種をまたぐ事案が増加したため、

その対応を図っていく

問 これまで学校種ごとに対応していた生徒支援やいじめ対策の所管が統合されるが、組織改正に至った背景は。

答 学校種をまたぐ事案が増加しており、従来の体制では統一的な指導などに支障を生じることがあった。今回の改正により、生徒支援やいじめ事案などに一元的に対応し、より機動的・横断的な施策展開を図っていく。

問 私立高校の実質無償化により、学費が安いという県立高校の優位性が薄れてきている中、どのように県立高校の魅力づくりに取り組んでいくのか。

答 県内各校に対し、成果を上げている中高一貫校の取り組みなどを横展開していく。また、高校の所在する自治体や地元企業、大学との連携に注力することで、魅力ある学校づくりに取り組んでいく。

問 移動式オービスが従来の2台に加え、さらに2台増設されるが、これまでの成果と今後の方針は。

答 移動式オービスによる取り締まりの成果として登下校中の小学生被害の交通事故や幅員5・5未満道路での交



通学時間帯における移動式オービスによる取り締まりの様子